

8 暮らしの知恵

福智町の主要産業は農業です。昔から農業の効率を上げるため、様々な工夫がなされてきました。その一つが足踏みで水を送るこの水車です。今のように電気もエンジンもない時代の生活の知恵です。

江戸時代は税金として米を納めていた時代で（年貢米）、稲作の効率を上げることは必要なことでした。



低い所から田に水を汲み上げるために、足踏み水車が利用されました。水の中に水車の舟の部分を据えて、竹さおを握って立った人が、水車の羽根に貼った平らな板を片足ずつ交互に踏むと水車が回り、舟の中で水に浸かっていた羽根の板が水を押し上げて、注ぎ口から田に水が流れる仕組みです。

写真提供：水巻町歴史資料館